

事務事業チェックシート

事務事業No 事業名
17 国民保護事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	4	防災体制の充実
施策	3	災害等に強い体制づくりの推進
取組方針	5	緊急事態に対する体制整備

事業種別	
事業期間	H17 ~
事業実施の根拠法令	
関連個別計画	和歌山市国民保護計画
担当課・担当課長 (Tel)	総合防災課 川崎 勝 (435-1199)
関連課	

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	○
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		総務費	
	項		総務管理費	
	目		総合防災費	
	大事項		総合防災事業	
	事項		国民保護事業	

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か) 武力攻撃から市民の生命、財産を国民保護計画に基づき保護する。	事業内容 緊急時に緊急情報ネットワークシステムによる情報収集を行う。また、状況に応じて国民保護協議会を開催する。				
	実施内容	平成26年度 国・県と調整を行いながら、国民保護計画に関する情報収集を行う	平成27年度 国・県と調整を行いながら、国民保護計画に関する情報収集を行う	平成28年度 国・県と調整を行いながら、国民保護計画に関する情報収集を行う	平成29年度 国・県と調整を行いながら、国民保護計画に関する情報収集を行う 国民保護に関する国・県・市の共同訓練の実施	平成30年度 国・県と調整を行いながら、国民保護計画に関する情報収集を行う

2 事業コスト

事業費等 (千円)	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	105	0	105	0	105	43	105		105	
伸び率 (%)	-	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員	4,596	5,661	4,855	4,482	4,365	4,717	4,717	4,717	
	正規職員以外	402	432	432	561	394	473	613	613	
	小計	4,998	6,093	5,287	5,043	4,759	5,190	5,330	5,330	
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他										
一般財源 (税等)	105	0	105	0	105	43	105		105	
所要人数 (人)	正規職員	0.61	0.76	0.65	0.59	0.57	0.59	0.59	0.59	
	正規職員以外	0.19	0.23	0.23	0.27	0.19	0.19	0.23	0.23	
主な予算内訳	附属機関委員報酬 105千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
			目標値	実績値	達成度 (%)	目標値	実績値
活動指標			目標値				
			実績値				
			達成度 (%)				
成果指標			目標値				
			実績値				
			達成度 (%)				

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか	○	急いで取り組む		中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	○ 達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	いつ起こるかわからない武力テロや北朝鮮による弾道ミサイル発射等に対し備えておく必要があるため、コストを維持していくことが必要な事業である。
見直し・改善内容	